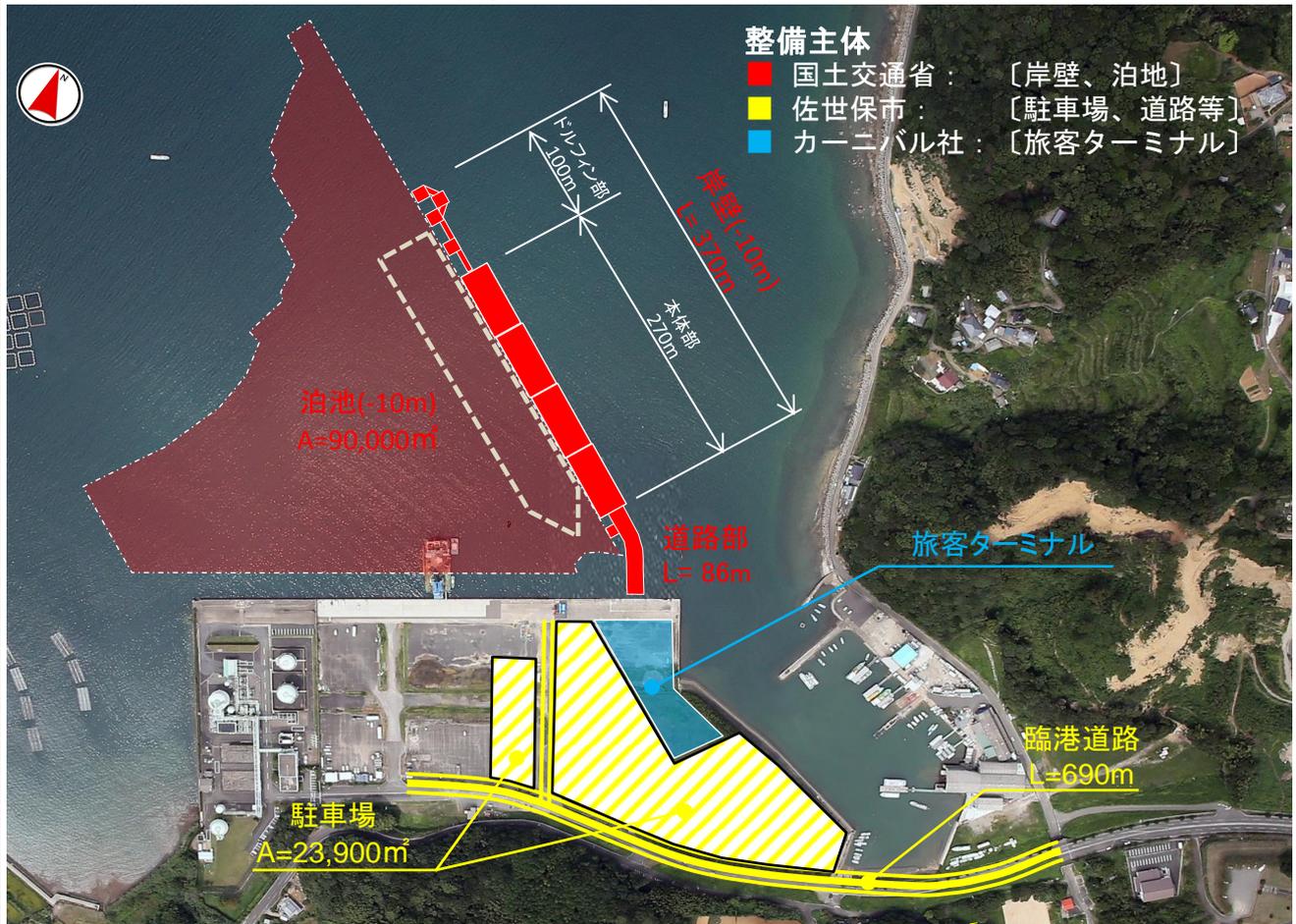


ちやくちやくと完成に近づいています！
～国際クルーズ拠点整備事業進捗状況～

東アジアを周遊するクルーズ船の寄港増加に対応するため、16万トン級のクルーズ船が接岸出来る岸壁を整備している佐世保港浦頭地区。
工事も終盤にさしかかってきたということで、国際クルーズ拠点整備事業の進捗状況をお知らせします。

《 浦頭地区 配置計画図 》



H30.7月に現地着手し、浚渫、ジャケット据付、道路部の上部工事まで無事に完了しております。
9/25時点での作業内容は、本体部分の床版据付工・間詰工、ドルフィン部杭打設です。

施工ステップ（国土交通省施工箇所）



鋼管杭打設



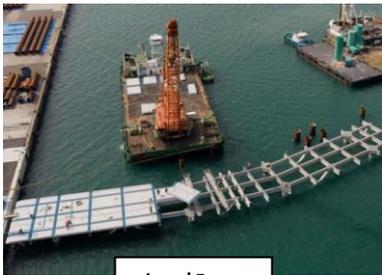
本体工(ジャケット据付)



本体工(ジャケット据付)



浚渫工



上部工



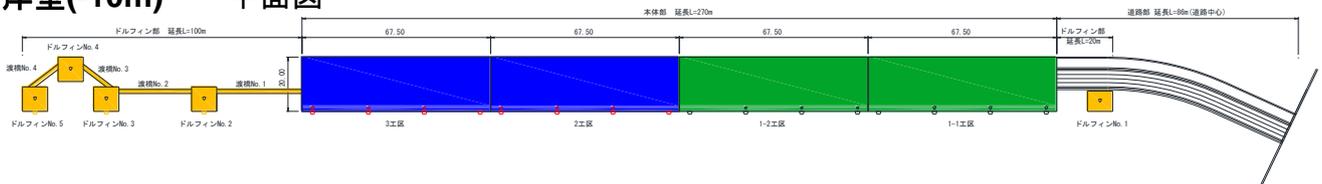
本体工(ジャケット据付)

施工期間

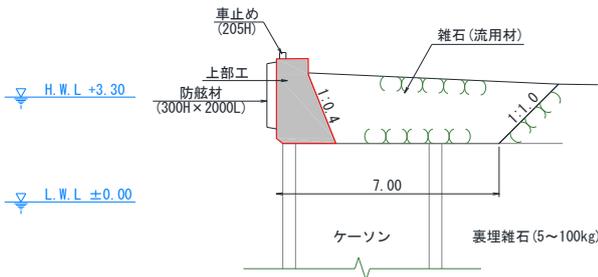
施設名	工種	平成29年度	平成30年度				令和元年度				
		4/四半期	1/四半期	2/四半期	3/四半期	4/四半期	1/四半期	2/四半期	3/四半期	4/四半期	
岸壁(-10m)	鋼管杭打設		→								
	ジャケット据付				→	→	→				
	上部工				→						
	舗装工								→		
	ドルフィン部								→		
泊地(-10m)	浚渫		→								

9/25

岸壁(-10m) 平面図



岸壁(-7.5m) 断面図



- H30d上部工事2次
- H30d上部工事3次
- H31d築造工事
- H31d(-7.5m)改良工事

H31d(-7.5m)改良工事



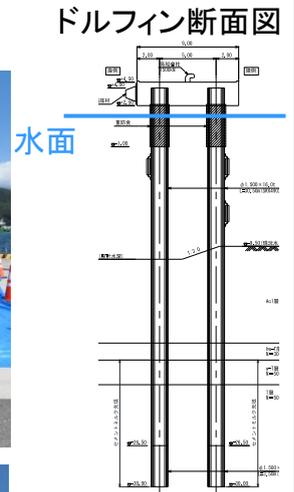
国際クルーズ拠点整備事業に併せて、既存の-7.5m岸壁改良工事(上部コンクリート打ちかえ)を行っています。取り壊しは全て終わり、現在コンクリート打設が半分以上完了しました。打設後は背後に雑石等を埋め戻し、舗装します。

H30d上部工事2次



9/13に床版の据付が完了しました。現在、床版の間詰コンクリートを打設するため、型枠準備等を行っています。

H31d築造工事



H30d上部工事3次



250t吊の起重機船を使用し、床版の据付を行っています。9月いっぱいまで据付が完了する予定です。



工場で製作した杭を既設の岸壁上に仮置きし、先端にビット(歯)を取付けているところです。杭打ち船は艀装が完了し、9/25に予定通りドルフィン部1本目の打設が始まりました。

現地着手前



R1年9月現在



上部工事は完了に近づいておりますので、残りの主な作業としてはドルフィン工事・舗装工事のみとなりました。2020年4月の供用開始を予定しているので残り約半年、今後も事故のないよう工事を進めて参りますのでよろしくお願いします。